

CFT構造技術

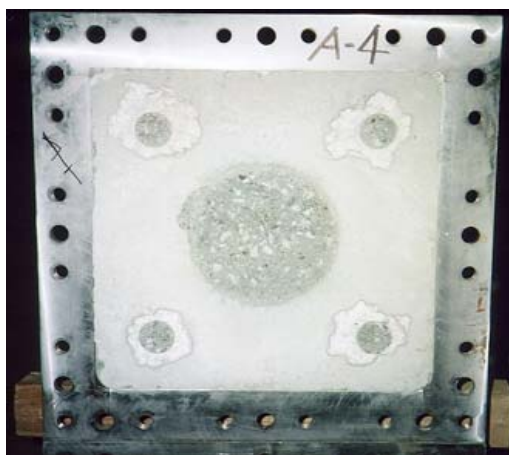
鋼管とコンクリートの相乗効果を活かした構造技術

お客様のメリット

- 鉄筋コンクリート造建物に比べ、高層化、大スパン化、柱の小径化が可能です
- 鉄骨造の建物に比べて揺れにくくできます
- 型枠・鉄筋工事の削減等により工期短縮、省資源、低コストが可能です

CFT (Concrete Filled steel Tube)とはコンクリートを充填した鋼管を意味し、CFT構造はこのCFTの柱と鉄骨造の梁を組み合わせて建物を作ります。

CFT構造では鋼管がコンクリートのはらみ出しを抑えつつ、コンクリートが鋼管の局部座屈を抑えますので、強度が高く粘りのある柱を実現できます。奥村組は鋼管内に確実にコンクリートを充填する技術を施工実験により確立しています。



実大施工実験で確実な充填状況を確認

